

# 鹿児島県漁海況週報

平成23年9月29日発行(9月22日～9月28日)  
第2423報【旧暦：8月25日～9月2日/月齢24.0～0.7/潮汐：長潮～大潮】



鹿児島県水産技術開発センター  
〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号  
TEL: 0993-27-9212, FAX: 0993-27-9218  
HP: <http://kagoshima.suigi.jp/>

## 【海況】

### ○黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)

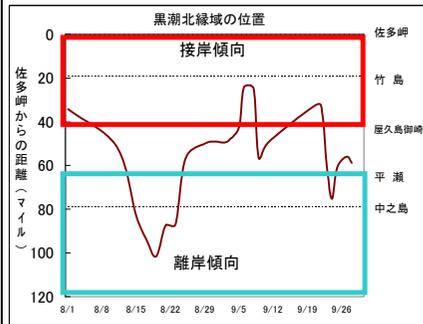
黒潮北縁域は9月28日現在、平瀬の北5.3マイル付近にある。

### ○黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は9月27日現在、69マイル付近にある。

### ○定期船等による表面水温

各海域の表面水温は、先週と比較して、全ての海域で0.4～2.5℃降温した。  
平年比較では、笠利崎で“かなり低め”、黒潮流域、屋久島御崎、中之島、与路島で“やや低め”、その他の海域で“平年並”となった。



表面水温℃

定点名	実測値	先週比較	平年比較	評価
黒潮流域	27.3	-0.9	-0.5	やや低め
鹿児島	24.8	-1.2	-0.5	平年並
佐多岬	26.1	-0.6	-0.0	平年並
竹島	26.7	-1.1	+0.0	平年並
屋久島御崎	26.2	-1.7	-0.8	やや低め
中之島	26.7	-1.3	-0.6	やや低め
笠利崎	26.0	-0.4	-1.1	かなり低め
与路島	26.6	-	-0.8	やや低め
与論	27.3	-	-0.2	平年並
甌海峡	25.3	-2.5	-0.2	平年並

鹿児島ー那覇定期客船観測は9/28～29  
串木野ー甌定期客船観測は9/28

## 【漁況】

### ○定置網

西薩南部海域では、ゴマサバ(200～400g)が100～500kg/日、ヒウオ(200～250g)が200kg/日、カンパチ(3～4kg)が1日のみ100尾、ヒラササ(2～2.5kg)が1日のみ100尾の入網。大隅半島東部海域では、週計で42統がツウガツオ、サハ類中、カマス類主体に38トンの入網。志布志湾南部海域では、週計でチウオ主体に10トンの入網。

### ○キビナゴ刺網

甌島海域では、5～9箱/隻・日の漁。西薩南部海域では、10～15箱/隻・日の漁。種子島海域では、5～6箱/隻・日の漁。

### ○トビウオロープ曳網

種子島海域では、中ヒを50箱/統、屋久島海域では、中ヒを72箱/統、セトヒを1箱/統の漁。

### ○ブリ銅付け

鹿児島湾口部薩摩半島側では、3～6kgサイズを40～70尾/統・日、2.8～12kgサイズを40尾/統・日の漁。鹿児島湾口部大隅半島側では、3～3.5kgサイズを150尾/統・日の漁。

(まき網、専受網、カツオ平均の漁況は下記の記事に記載しています。)

### 業種別・漁港別水揚げ状況

漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	※前年同期(第2375報)							
						1日1統	前週隻数	前週漁獲量	前年同期隻数	前年同期漁獲量			
旋網	阿久根	大	5	76	甌西	サハ類中53	サハ類小30	15.1	1	58	1	2	
		中	22	120	野間池沖 長島	サハ類中32	サハ類小14	マジ小12	5.4	7	73	22	266
	枕崎	大	5	387	津倉 野間池沖	ウルメイワシ70	ゴマサバ豆17	モロ豆9	77.4	4	176	12	844
		中	17	576	碓氷島沖 野間池沖 梅吉 立目崎沖	ゴマサバ中135	ウルメイワシ24	モロ豆11	33.9	1	25	34	2,121
	内之浦	中	0	—				—	0	—	0	—	
	山川	中	0	—				—	0	—	0	—	
計	大	10	463				46.3	5	234	13	846		
	中	39	696				17.8	8	98	56	2,386		
東海旋網	阿久根	0	—				—	0	—	1	81		
	枕崎	1	82	ゴマサバ豆83	マジ小11	82.2	0	—	3	200			
棒受網	阿久根	88	280	阿久根沖 長島	ウルメイワシ84	マジ小6	3.2	13	23	58	144		
	内之浦	0	—				—	0	—	5	10		
定置網	内之浦	42	37	ツウガツオ32	サハ類中16	カマス14	0.9	39	35	43	27		
刺網	阿久根	大	0	—				—	0	—	0	—	
		小	0	—				—	0	—	0	—	
	海旋	1	641	キハダ58	カツオ中27	カツオ小10	640.9	0	—	1	793		
	山川	中	0	—				—	0	—	8	59	
	海旋	0	—				—	0	—	1	699		
瀬戸内	小	—	—				—	—	—	—	—		

### ○パッチ網

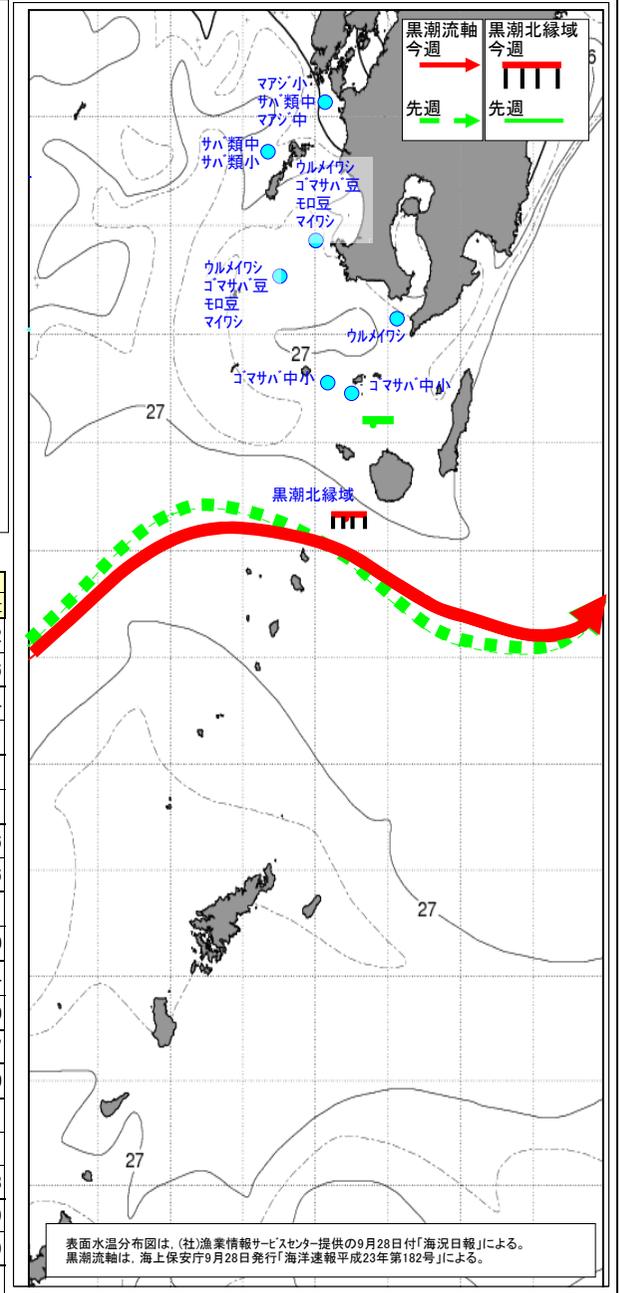
西薩南部海域では、チリメンを製品で1日のみ2.5トンの漁。志布志湾海域では、チリメンを製品で6トンの入札があった。

### ○パシヨウカジキ情報

定置網では、大隅半島東部海域で、17～25kgサイズが週計で13尾の入網。流し刺網では、西薩海域で15～30kgサイズを多い日で20尾、西薩南部海域で多い日で17～25kgサイズを12尾、鹿児島湾口部大隅半島側で18～25kgサイズが週計で90尾の漁。

### ○その他

甌島海域では、一本釣りでケンサキイカ(150～200g)を30kg/隻・日の漁。西薩海域では、ごち網でマダイ(0.2～2kg)を30～40kg/日、オオモンハタ(500～600g)を10尾/隻・日、刺網でマダイ(200～300g)を20～30kg/隻・日の漁。熊毛海域では、一本釣りでウメイロ(600～800g)を50～60kg/隻・日、ハマダイ(3kg)を10尾/隻・日、ハマダイ(1kg)を20～30kg/隻・日、カンパチ(5～6kg)を5～6尾/隻・日、曳網でハカツオ(1.5kg)を15～20尾/隻・日の漁。奄美南部海域では、旗流しでキハダ(20kg)を10尾/隻・日、延縄4日操業でナンヨウキン(2kg)、ムツ(2～3kg)、マダイ(6kg)を合計で350kg/隻の漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の9月28日付「海況日報」による。  
黒潮流軸は、海上保安庁9月28日発行「海洋通報平成23年182号」による。